

徳之島

Tokunoshima Town public relations

2026

8

No.627



【特集】世界自然遺産登録5周年記念

徳之島 生きものの写真館

【表紙写真撮影：徳之島町国際交流員（CIR）クリストファー・リナルディ】

【特集】世界自然遺産登録5周年記念

徳之島生きものの写真館

令和8年7月26日、「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」が世界自然遺産に登録されてから5周年を迎えました。徳之島に生息する生き物たちを、本町国際交流員のクリストファー・リナルディさんが撮影した写真とともに紹介します。

徳之島町国際交流員（CIR）
クリストファー・リナルディ

※生き物の説明は「徳之島世界遺産センターHP」を参考に作成しています。（<https://tokunoshima-whcc.com/>）



【サシバ】秋になると徳之島にやってくる渡り鳥。徳之島では9月中旬から遅くて5月中旬頃まで見られます。



【リュウキュウアカショウビン】全身が赤褐色で、太い嘴と足の赤色が鮮やか。その鳴き声は初夏の訪れを告げてくれます。



【アマミノクロウサギ】徳之島・奄美大島にのみ生息する代表的な固有種。徳之島では、場所によっては足先が白い「白足袋」と呼ばれるウサギも見られます。



【アカヒゲ】顔から胸にかけて、雌は白いのに対して雄は黒くなり、ヒゲのように見えます。美しく澄んだ声でさえずります。

【リュウキュウハグロトンボ】川辺に舞う光沢の美しいトンボ。特に雄は翅脈（しみやく）が青白色に染まり、胴体はきれいな金緑色です。



【アマミハナサキガエル】後肢が長くジャンプ力が強い、徳之島で一番大きなカエルです。奄美大島のものよりも大きくなります。





【オビトカゲモドキ】胴にあるピンク色の3本の横帯が特徴的な、徳之島にのみ生息する固有種。瞼があり、目を閉じることができます。



【リュウキュウコノハズク】小さいけれど、飛ぶときに音を出さない羽、優れた視力と長い爪を持つ、優秀なハンターです。



【トクノシマトゲネズミ】よく跳ねる徳之島固有のネズミ。ハブの攻撃もジャンプして避けることが知られています。



【アマミヤマシギ】丸っこくて嘴が長く、地面を歩きながら餌を探します。日没から日の出までによく活動します。



【リュウキュウサンコウチョウ】姿を見ることの少ない夏鳥。嘴とアイリングはコバルトブルーで、特に雄の成鳥は、2枚の羽がとても長いのが特徴的です。



【アマミイボイモリ】とてもゆっくり動く原始的なイモリ。怒ると肋骨を広げて威嚇します。



【アマミタカチホヘビ】徳之島ではめったに見られない小さなヘビ。光を当てると鱗が虹色に輝きます。



大会結果報告のため役場を訪問した町消防団

町消防団、消防操法大会小型ポンプの部で優勝

2年に一度、消防団員が消火技術を競う「第47回大島支部消防操法大会」（県消防協会大島支部主催）が6月21日、知名町の知名漁港で開催され、徳之島町消防団が小型ポンプの部で優勝、ポンプ車の部で3位に入賞しました。大会には管内市町村の12消防団から約140人が出場。団員たちが迅速かつ正確な操法を次々と披露し、本町消防団も日頃の訓練の成果を遺憾なく発揮しました。本町消防団の小型ポンプの部優勝は、2022年の第45回以来、2大会ぶりとなりました。



威勢良く集落を練り歩いた花徳地区の神輿

町内各地で豊年祭、花徳は雨の中で神輿パレード

農作物の豊作を願う豊年祭が6月14日、町内各地で行われました。例年は花徳地区と山地区で神輿パレード、手々地区で子ども神輿が集落を練り歩きますが、当日はあいにくの雨模様となり、神輿パレードは花徳地区のみでの実施に。集落住民は大人から子どもまで雨に打たれながらも、「恵みの雨」とばかりに威勢のよい掛け声を響かせ、神輿を担いで力強く集落内を練り歩きました。



←町公式 Instagram で動画をご覧いただけます。



賞状を手にする中川さんと町食改の皆さん

中川千恵美さんに全国食改推進員連絡協名誉会員賞

町食生活改善推進員連絡協議会の中川千恵美さん（90）＝亀津＝が、令和8年度全国食生活改善推進員連絡協議会名誉会員賞を受賞し、6月22日、町保健センターで賞状の伝達式が行われました。中川さんは平成2年から本町の食生活改善推進員として活動し、地域の食生活改善や健康づくり、食文化の継承に尽力。長年にわたる功績が認められ、今回の受賞となりました。中川さんは現在も、月1回の自主研修に参加し、後進の育成を通じて食生活改善推進活動の継承に取り組んでいます。



クラス M85 の 100 m・60 m で優勝

赤崎富千郎さん、鹿児島マスタース陸上で県新記録

鹿児島マスタース陸上競技選手権大会が6月14日、鴨池白波スタジアム陸上競技場で開催され、本町の赤崎富千郎さんがクラス M85（85歳～89歳）の60メートル、100メートルの2種目で優勝しました。赤崎さんは6月19日、教育委員会を訪れ、大会結果を報告。2021年の同大会ではクラス M80 の100メートルで大会新記録を樹立しており、今大会では100メートルを17秒75で制し、大会新記録と鹿児島県記録を更新しました。赤崎さんの今後ますますの活躍が期待されます。

まちの話題



運動に取り組む保護司の皆さんと町関係者

犯罪の無い社会へ、社会を明るくする運動出発式

7月の「社会を明るくする運動」強化月間・再犯防止啓発月間にあわせ、7月1日、役場で出発式があり、内閣総理大臣と県知事のメッセージが保護司から町へ伝達されました。今年で76回目を迎えた同運動は、犯罪や非行を防止し、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、犯罪のない地域社会を築くための全国的な運動です。本町では9人の保護司が中心となり運動を推進。同日は運動啓発活動として町内の小・中学校へ訪問し、今後は更生保護について学校で学ぶ機会も検討されます。



創立総会に参加した関係者の皆さん

徳之島町くらしとサポート協同組合創立

人口減少地域における人材不足の解消を目指す「徳之島町くらしとサポート協同組合」の創立総会が6月23日、町役場で開催されました。本組合は、県内14例目となる「特定地域づくり事業協同組合制度」を活用した組合で、職員を正職員として無期雇用し、人手不足に悩む地域事業者へ派遣する労働者派遣事業を行います。事業者の人材確保や雇用の安定、UI・Jターンの促進、若い世代の雇用の場の創出などが期待されており、今後は9月以降の事業開始に向けて準備が進められます。



伸びやかな歌声や華やかな民舞、バイオリンによる島唄演奏なども披露されたステージ発表

島口・島唄・民舞の祭典、世代を超え伝統つなぐ



会場が笑いに包まれたユーモアあふれる島口発表

「シマグチよ甦れ、島の心を見直そう」をテーマに、第41回島口・島唄・民舞の祭典が6月28日、町生涯学習センターで開催されました。司会や開会あいさつも島口で行われ、終始和やかな雰囲気にも包まれた同祭典。ステージには子どもから90代まで幅広い世代が出演し、島唄や島口による昔話の語りのほか、バイオリンなど島唄を組み合わせた演奏など多彩な演目を披露。伝統文化の継承と、世代を超えた交流を深める祭典となりました。



←町公式 Instagram で動画をご覧ください。

トライアスロンIN徳之島、島一丸で支えた鉄人レース



2027 年開催予定の第 40 回を目前に、様々なドラマを生んだ第 39 回（サンキュー）大会



見事総合の部で表彰台へ上がった男子・女子選手

「第39回トライアスロンIN徳之島大会」が7月5日に開催され、全国から集まった選手たちが島を舞台に熱戦を繰り広げました。大会には総合部門に458人、リレー部門に82チームが出場。スイム2^{キロ}、バイク75^{キロ}、ラン20^{キロ}の総距離97^{キロ}に及ぶコースへ挑みました。晴れ渡る青空の下、沿道からの温かい声援や、エイドステーションなどのボランティアが鉄人たちを後押し。選手はそれぞれの限界に挑んで力走し、次々とゴールゲートを駆け抜けました。（※大会結果は天城町公式HPをご覧ください。）



←徳之島町公式 Instagram で動画をご覧ください。

一番戻りたい日

Best Re:Day



息抜き深夜メシ

最近のマイブームは、夜中まで仕事を頑張った後に食べる旬庵の「深夜メシ」。妙に落ち着く店内に、店主さんとの少しの会話、温かいほかほかご飯と瓶ビール。ぐつたりとした疲労感に深夜に食べる背徳感、誰かの手料理を食べる幸福感…。全てが合わさって、最高に幸せな瞬間です。私は仕事と休みの境目があまりない職業のため、切り替えますごく苦手です。だからこそ、こうして外にご飯を食べに行くことで強制的に自分の頑張るスイッチを切り、全力で自分を労わることが長期的に頑張りが続くコツになるのではないかなと思いました☆

YouTubeから!

りー推し投稿



トライアスロン大密着!!

【7/8投稿】
第39回徳之島トライアスロンの様子を投稿した動画が今月の推し投稿です！今年前は夜祭から競技、後夜祭まで大密着し、短尺動画ではなく、長尺動画に挑戦しました。長尺動画に挑戦したこと、今まではカットしていた、選手同士の会話や、会場の熱気、空気を一杯伝えることができたかなと思います。言葉では表現できない「私が徳之島を好きになった理由」も、長尺の動画ならしっかりと伝えられることができます。そして、それを見た方々が徳之島を好きになってくれる。そんな幸せなことはないので、これからも頑張って長尺動画に挑戦していきます🔥

ゆるっと雑談

ひとり一言



悩む自分すら愛したい

ここ数カ月、徳之島のお土産作りや将来のことを考えて、毎日のように頭を抱えています。正直、苦しいし、刻一刻と過ぎていく毎日に焦りも感じています。でも、だからこそ、この日々をちゃんと噛みしめたいと思っています。人は色んな経験をすることで「慣れ」が出てくるので、きつと今抱えている悩みや苦しさは今後「大丈夫なこと」になると思います。そう思うと、今、必死に悩んでいる時間は、二度と戻ることができない貴重な経験です。そして、いつかこの必死になった時間が恋しくなると思うので、悩みもがく自分を愛したいなと思います。

地域おこし協力隊

りーとおしゃべりー

Vol. 25

徳之島町の方ともしっかり仲良くなりたいという気持ちから生まれた連載企画。「りーとおしゃべりー」この記事を読んで心の中でりーとおしゃべりしてくれたら嬉しいです。



Instagram
@re.day_

▶三浦 里穂子(徳之島町地域おこし協力隊)

年に一度の徳之島トライアスロン!!
私は体力皆無のため競技は参加しないのですが…。笑
どんちゃんパーティ(後夜祭)では選手と同じように大騒ぎ。
カメラを放置し、今年も踊りまくりました🎶
ぜひYouTubeで会場の熱気を感じてもらえたら嬉しいです!!→



町民の皆様、こんにちは。徳之島町長の高岡秀規です。今日は、全国闘牛サミットや全国町村会などへの参加のご報告です。皆様ぜひ「一読ください」。



【全国闘牛サミットでの1枚】

【第29回全国闘牛サミット in 久慈大会】

岩手県久慈市で開催された「第29回全国闘牛サミット」に参加いたしました。

闘牛サミットは、岩手、新潟、愛媛、島根、鹿児島、沖縄の6県9市町で構成されており、このうち最後まで勝負



久慈市の闘牛の様子(※ QR コードからご覧いただけます。)

を決する闘牛文化を受け継いでいるのは、愛媛県、鹿児島県、沖縄県です。開催地の久慈市では、牛が傷つかないうような配慮し、最後は引き分けとするなど、神事として闘牛文化を後世へ伝える取り組みが行われています。

一方、私たちにとって当たり前である「最後まで勝負を決する闘牛」は、全国から見ると珍しく映るようで、関係者からも「迫力があり、見ごたえがある」との声を多く耳にしました。

来年度は徳之島町が開催地となります。徳之島3町が連携し、闘牛文化をしっかりと伝えていくことを確認いたしました。

【全国町村会理事会】

理事会では、今後の地域政策のあり方について報告がありました。

人口減少を背景に、効率化を目的とした「集住論」や「農村たみ論」、市町村合併などの自治体再編が今後さらに主張されることを、危惧するところでもあります。

例えば、過疎地域では新規開発やインフラ投資を禁止し、住む場所と住まない場所、開発する場所と自然のままにする場所を分ける一方で、首都圏へのインフラ投資を積極的に進めるという議論も出てきています。

このような考え方は、町村にとって、ほんでもない議論です。

小規模であることは非効率と捉えられがちですが、実際には顔が見えやすく、柔軟で、住民が参画しやすいという大きな価値があります。

人口減少時代だからこそ、「小ささ」「少なさ」の良さを見つめ直し、規模拡大を当然とする考えから脱却することが必要です。

また、報告では、住民数だけにこだわるべきではなく、地域内外から担い手を確保し、外部の価値観やアイデアを取り入れる必要があるとのことでした。

これからは、小規模だからこそ実現

できる取り組みの価値を私たち自身が感じ取り、地域維持に必要な労力と実際の担い手とのギャップを埋めていく努力が必要であると感じました。

【町村の振興を考える会】

「町村の振興を考える会(山口俊一会長)」では、国会議員の皆様との意見交換に参加いたしました。

特に印象に残ったのは、過疎債についての議論です。

町村としては、過疎債によるソフト事業への支援拡充を要望していますが、ある衆議院議員からは、「物価高への対応としてハード事業の増額は当然必要だが、ソフト事業については厳しい」との発言がありました。

しかし、町村にとってソフト事業で活用できる過疎債は非常に重要であり、物価高の影響は住民サービスなどのソフト事業にも当然及んでいます。

私は、改めてソフト事業における過疎債の増額を町村会として強く要望すべきであると訴えました。

今後も全国場で徳之島町の実情をしっかりと伝え、必要な支援につながるよう粘り強く要望するとともに、町民の皆様が安心して暮らし続けられる地域づくりに取り組んでまいります。

クーリングシェルターを新たに指定しました

問 総務課 ☎ 0997-82-1111 保健センター ☎ 0997-83-3121

令和8年6月24日、徳之島町と日本郵便株式会社は、気候変動適応法に基づく指定暑熱避難施設に係る協定を締結し、町内7か所の郵便局が新たにクーリングシェルターに指定されました。合計14か所の町内クーリングシェルターは、10月31日まで運用しています。厳しい暑さの中、やむをえず外出した際など、一時的な休憩の場としてご利用ください。また、ご利用の際は、各施設の利用規則やマナーを守り、他の方々への迷惑にならないようご利用ください。



	施設名称	所在地	開放可能日時	休館日等（期間中）	受入可能人数
1	徳之島町役場	亀津 7203	平日 8:30 ～ 17:00	土・日・祝日	10 ～ 20 人
2	尾母へき地 保育所	尾母 258-1	平日 9:00 ～ 16:00	土・日・祝日 他イベントの日	5 人
3	生涯学習 センター	亀津 2918	火曜～日曜 9:00 ～ 17:00	月曜 他イベントの日	3 ～ 5 人
4	保健センター	亀津 7681	平日 8:30 ～ 17:00	土・日・祝日	5 人
5	第 46 代横綱 朝潮太郎記念館	井之川 848-1	火曜～日曜 10:00 ～ 12:00 14:00 ～ 16:00	月曜・ 8/13 ～ 8/15	5 人
6	花徳支所	花徳 3118	平日 8:30 ～ 17:00	土・日・祝日	8 人
7	道の駅 とくのしま	花徳 2206	水曜以外の平日、土・日・祝日 9:00 ～ 17:00	水曜 他イベントの日 (夏休み中は水曜も可)	5 人
8	亀津郵便局	亀津 2922-1	平日 10:00 ～ 15:00	土・日・祝日	8 人
9	亀徳郵便局	亀徳 2054-3	平日 10:00 ～ 15:00	土・日・祝日	5 人
10	井之川郵便局	井之川 413	平日 10:00 ～ 15:00	土・日・祝日	5 人
11	母間郵便局	母間 9296	平日 10:00 ～ 15:00	土・日・祝日	5 人
12	花徳郵便局	花徳 2935-6	平日 10:00 ～ 15:00	土・日・祝日	5 人
13	東天城郵便局	山 1858-4	平日 10:00 ～ 15:00	土・日・祝日	5 人
14	手々郵便局	手々 2995	平日 10:00 ～ 15:00	土・日・祝日	3 人

令和8年度より内容を拡充します



「人間ドック」「脳ドック」「がんドック」費用助成のお知らせ

問 健康増進課 ☎ 0997-82-1116 保健センター ☎ 0997-83-3121 花徳支所 ☎ 0997-84-0048

国民健康保険事業の一環として「人間ドック」「脳ドック」「がんドック」の費用助成を実施します。「人間ドック」「脳ドック」はドック実施医療機関へご予約後、「がんドック」は厚地記念クリニックへご予約後に、健康増進課・保健センター・花徳支所窓口で申請してください。お申し込みの際は印鑑をご準備のうえ、必ず受診される本人が申請してください。

【人間ドック・脳ドック・がんドック共通】

- 受診適用保険＝徳之島町国民健康保険の被保険者
- 対象者＝令和8年度（令和9年3月31日まで）に40歳～74歳の誕生日を迎える方で、町の特定健診を受診していない方
- 保険税の納税状況＝保険税の滞納がないこと
- 受診期間＝令和9年3月31日（水）まで
- 助成回数＝1人1年度につき、人間ドック・脳ドック・がんドックのうちいずれか1回

【人間ドック・脳ドック】※受診後に町へ検査結果の情報提供が必要です。

- 人数＝人間ドック、脳ドック若干名（※申し込み順）
- 助成額＝検査費用額の1/2（1,000円未満切り捨て）とし、上限は島内医療機関20,000円、島外医療機関30,000円です。

【がんドック】※検査機関は厚地記念クリニックとなります。

区 分	検 査 項 目
がんドック	1. 全身PET検査 / CT検査 2. X線CT検査（胸・腹部、内臓脂肪量測定含む） 3. 超音波検査（甲状腺・腹部） 4. 血液検査（腫瘍マーカー・血糖・ピロリ菌・胃炎） 5. 尿検査・便潜血検査 6. 診察・検査結果説明
特定健診	厚生労働省が定める特定健康診査項目（ヘモグロビンA1c・クレアチニン検査を含む）
内臓脂肪量測定	腹部CTによる内臓脂肪量測定（fat スキャン）

- 人数＝若干名（※申し込み順）
- 助成額＝検査費用12万円のうち4万円を補助
- 検査機関＝医療法人 慈風会 厚地記念クリニック PET 画像診断センター（鹿児島市）
☎ 099-226-8871 Fax 099-226-8872



景観形成・環境保全活動団体を募集します

問 おもてなし観光課 ☎ 0997-83-0731

徳之島町では、観光客の徳之島へのイメージアップや、世界自然遺産にふさわしい景観を作るため、景観形成につながる美化活動や植栽活動、外来植物の駆除活動などを行う団体の活動に対し、以下の内容で助成します。申請用紙はおもてなし観光課窓口（亀徳新港 2 階）のほか、町公式ウェブサイトへ掲載しています。ご不明な点はおもてなし観光課までお問い合わせください。

助成対象団体	本町における地域の景観形成につながる美化活動や植栽活動、外来植物駆除等の環境保全活動等を行う団体で、本町の区域内にその活動拠点を置く営利を目的としない団体（自治会、NPO 法人、地域づくり団体等）
助成対象活動	以下のいずれかの活動（継続的に行うもの） ①道路、公園等の公共の場所（学校や幼稚園等の教育施設敷地内の活動は除く）や、集落で実施する美化活動や植栽活動など ②外来植物駆除等の環境保全活動
助成対象物品	上記に掲げた活動を継続的に行う際に必要な物品で、以下に該当するもの ●資材等（鎌・スコップ・刈払機等の作業道具、肥料・プランター等の資材） ●樹木、花き等、集落の景観形成に資すると認められるもの
助成金の額	1 団体あたり 5 万円以内
事業実施期間	令和 8 年 8 月～令和 9 年 3 月
申請期間	令和 8 年 9 月 18 日（金）まで
結果通知	申請団体へ令和 8 年 9 月中に結果を通知します。
申請先	徳之島町役場おもてなし観光課（亀徳新港 2 階、持参か郵送）

住民生活課へお申込みください



「鹿児島県出身沖縄戦没者追悼式」参列遺族を募集します

問 住民生活課国民年金係 ☎ 0997-82-1114 県庁社会福祉課 ☎ 099-286-2828

鹿児島県出身沖縄戦没者追悼式への参列を希望されるご遺族を、以下の内容で募集します。お申込みは住民生活課へ、追悼式の詳細については県庁社会福祉課へお問い合わせください。

- 期日＝令和 8 年 11 月 13 日（金）※前日からの団体行動になります。
- 場所＝鹿児島霊園（沖縄県糸満市平和記念公園内 摩文仁の丘）
- 対象者＝沖縄及び沖縄近海での戦闘で戦没した方の配偶者及び三親等内のご遺族
- 申込期間＝令和 8 年 8 月 3 日（月）～令和 8 年 8 月 31 日（月）
- 募集人数＝10 人（鹿児島県内全市町村で）※申込多数の場合は、選考となります。
- 申込先＝住民生活課国民年金係
- 問合せ先＝住民生活課国民年金係 ☎ 0997-82-1114 県庁社会福祉課 ☎ 099-286-2828

現況届・所得状況届の提出をお願いします



児童扶養手当・特別児童扶養手当受給者の皆さまへ

問 介護福祉課 ☎ 0997-82-1115

児童扶養手当および特別児童扶養手当を受給している方は、それぞれ「現況届」または「所得状況届」の提出が必要です。これらは、受給資格の確認や所得に応じた手当額を決定するための大切な届出です。提出がない場合は手当の支給が一時差し止めとなります。必ず期間内に介護福祉課へ提出してください。必要書類は、役場から送付する案内文書をご確認ください。ご不明な点は、介護福祉課までお問い合わせください。

対象	提出書類	提出期間	提出がない場合
児童扶養手当受給者	現況届	令和8年8月3日（月） ～8月31日（月）	<u>11月分以降の手当の 支給を一時差し止め</u>
特別児童扶養手当受給者	所得状況届	令和8年8月12日（水） ～9月11日（金）	<u>8月分以降の手当の 支給を一時差し止め</u>

令和8年4月1日以降に生まれたお子さんが対象です



出産祝金の支給額を増額します

問 介護福祉課 ☎ 0997-82-1115

徳之島町では、子どもの誕生を祝福するとともに、次代を担う子どもたちの健やかな成長を願い、ふるさと納税を活用した出産祝金を支給しています。

このたび条例を改正し、令和8年4月1日以降に生まれたお子さんより、第1子・第3子の出産祝金の支給額を次のとおり増額します。申請の手続きは、出生届提出時に介護福祉課でご案内します。詳しくは、介護福祉課児童福祉係へお尋ねください。

区分	改正前	改正後
第1子	10万円	20万円
第3子	35万円	40万円

【※以下は改正前と同様です】
 第2子：20万円
 第4子：40万円
 第5子：45万円
 第6子以降：50万円



【出産祝金の対象者について】

次のすべてに当てはまる方が対象です。

☑ 出生したお子さん（死産を除く。）と、父または母のいずれかが徳之島町に住民登録され、お子さんを養育している。

☑ 次のいずれかに当てはまる。

- ・ 出産日の1年前から町内に住民登録があり、出産後も6か月以上住む予定である。
- ・ 出産日の1年以内に町内へ転入し、出産日の翌日から1年以上住む予定である。

☑ 世帯全員に町税の滞納がない。

ご不明な点は介護福祉課児童福祉係へお尋ねください。

購入前に必ずご相談ください



高齢者シニアカー購入費を助成します

問 介護福祉課 ☎ 0997-82-1115

町では、高齢者の移動を支援するため、シニアカーの購入費の一部を助成しています。

助成を受けるには、購入前の申請が必要です。購入後の申請はできませんので、購入を検討されている方は、事前に介護福祉課へお問い合わせください。

また、予算額に達した場合は、年度途中でも受付を終了します。予めご了承ください。

【対象者】

次のすべての要件を満たす方

- ・徳之島町に1年以上住所を有する65歳以上の方
- ・自動車運転免許証を所持していない方、または自主返納した方
- ・町税などの滞納がない方
- ・その他、町が定める要件を満たす方

【助成内容】

- ・購入費の3分の1以内（上限10万円）
- ・1世帯につき1台まで（※町内事業者から購入するものに限りです）



Don!Don!

とんとんフェスタ 2026

8月22日(土) 17:00~21:00

会場 徳之島町役場前駐車場

子どもから大人まで楽しめるステージイベントや盆踊りなど、世代を問わず楽しめる催しを予定しています。ご家族やご友人をお誘いあわせのうえ、ぜひ会場へお越しください。

主催：とんとんフェスタ実行委員会



徳之島町社会福祉協議会
ファミリーサポートセンター

保育サポーター 受講生募集！

「小さな子どもをもつお母さんたちの子育てを応援してあげたい。」
「子どもとふれあうのが好き。」「ボランティアを始めてみたい。」

…そんなふうに思っている方、保育サポーター養成講座を受講してみませんか？ 保育活動や子どもの見守り方、乳幼児の救急法など、サポーターとして活動するために必要なことを学べる講座です。特別な資格等は必要ありません。あなたの子育て経験を、地域のために生かしてみませんか？

【定 員】 20 名程度

【受講料】 無料（テキスト代も無料です）

【対 象】 徳之島町在住で心身ともに健康な 20 歳以上の方

【申込み】 電話または QR コードからお申込みください



申込みQRコード

日 時	主な内容
9月3日（木） 9：30～15：30	・ 開講式 ・ 子どもの世話へのケアと援助 ・ 子育て支援サービスを提供するために ・ 子どもの栄養と食生活
9月10日（木） 10：00～17：10	・ 保育の心 ・ 心の発達と保育者のかかわり ・ 子どもの遊び
9月14日（月） 9：00～17：00	・ 身体の発育と病気 ・ 小児看護の基礎知識 ・ リスクマネジメント ・ 事故による子どもの傷害 ・ 心肺蘇生法
9月17日（木） 9：00～15：20	・ 児童虐待と社会的養護 ・ 障害がある子どもの預かりについて ・ サポーターとして活動するために ・ 閉講式（修了証書授与） ※修了証書は4日間受講された方のみ授与されます。

【お申込み・お問い合わせ】 徳之島町社会福祉協議会 ☎ 0997-83-1205

公金受取口座登録制度のお知らせ

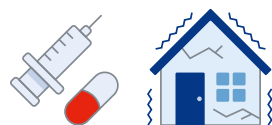
年金口座で給付金等が
より簡単により早く
受け取れます。
手続きは不要です。



書類の記入や提出が減るため
給付金等の申請がより簡単に



審査手続き時間が減るため
給付金等がより早く受け取れます

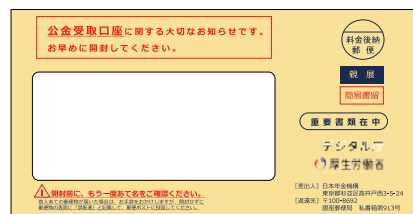


高額療養費や緊急時の給付金など
160種類以上の給付金に対応

お手元に届く封筒をご確認ください

対象となる年金受給者の方には、**2026年8月頃から2027年2月頃までに順次**、日本年金機構からの簡易書留郵便で右写真の封筒が送付されます。封筒の中身をご確認の上、登録に同意される場合は手続き不要です。登録を希望されない方は、封筒の案内に従い不同意申出書をご返送ください。

※登録されるのは、金融機関名や口座番号などの給付金等の振込に必要な情報のみに限られます。



お問い合わせ ※市町村窓口や年金事務所、郵便局等での対応は行っておりません。

マイナンバー総合フリーダイヤル

0120-95-0178

【月～金】9:30～20:00／【土日祝】9:30～17:30

●年末年始は休業 ●音声ガイダンス:6番 ●フリーダイヤルがご利用できない方は050-3816-9405(通話料がかかります)

意向確認書照会専用フリーダイヤル

0120-74-0011

【月】8:30～19:00／【火～金】8:30～17:15／【第2土】9:30～16:00

●8月4日受付開始 ●第2土曜日以外の土日祝、年末年始(12月29日～1月3日)は休業 ●月曜日が祝日の場合は、翌日以降の平日の初日に19:00まで相談をお受けします。 ●フリーダイヤルがご利用できない方は050-3524-7372(通話料がかかります)

デジタル庁 年金口座で給付金 検索

https://www.digital.go.jp/policies/account_registration/pension



デジタル庁

琉球サンロイヤルホテル(株)様より企業版ふるさと納税のご寄附



RYUKYU SUN ROYAL HOTEL

今年度、琉球サンロイヤルホテル株式会社様より、企業版ふるさと納税としてご寄附をいただきました。いただいたご寄附は、島の子どもたちが自身の可能性や未来を自由に描けるよう、教育環境の充実に大切に活用させていただきます。本町へのあたたかいご支援、誠にありがとうございました。

問 ふるさと思いやり応援推進室 ☎ 0997-82-1113

【令和8年9月7日締切】「わたしと年金」エッセイを募集します

日本年金機構では、11月を「ねんきん月間」と位置付け、様々な公的年金制度の周知・啓発活動を行っています。この取り組みの一環としてエッセイを募集します。募集作品は、応募者ご自身やご家族との公的年金制度のかかりなど、「わたしと年金」をテーマにしたエッセイです。公的年金の大切さ、社会保障としての公的年金の意義など、公的年金に関するエピソードを盛り込んだものであれば、どんな内容でも結構です。応募要項等の詳細については、日本年金機構 HP（右記 QR コード）からご確認ください。皆さまのご応募をお待ちしております。



ウェブによる登記手続案内のお知らせ

開催日

令和8年8月25日(火)・令和8年10月13日(火)
令和9年1月26日(火)・令和9年3月16日(火)

開催時間

午前10時、午前11時、午後2時、午後3時の4回
※事前の予約が必要です

開催場所

徳之島町役場1階多目的ホールまたはご自宅
※役場の開催場所は変更になる場合があります。
※ご自宅の場合は、インターネット環境があるパソコン・スマートフォンなどが必要です。

対象者

徳之島町民（登記申請を予定する当事者または代理人となる親族等に限りです。）

利用方法

開催日の前週の金曜日までに、電話で予約してください。
【鹿児島地方法務局奄美支局 TEL: 0997-52-0383】



登記手続案内では、申請者ご本人が登記手続を行う際に必要な申請書の様式や添付書類等について説明を行います。代表的な登記申請書の様式を法務局ホームページに掲載していますので、事前にご準備いただくとスムーズです。



不動産登記申請手続

株式会社メタディオ様へ、企業版ふるさと納税感謝状贈呈



今年度、企業版ふるさと納税として、株式会社メタディオ様（本社：山口県防府市）よりご寄附をいただき、本町から感謝状を贈呈いたしました。いただいたご寄附は、島の子どもたちの将来を支える教育事業に大切に活用させていただきます。本町へのあたたかいご支援、誠にありがとうございました。

問 ふるさと思いやり応援推進室 ☎ 0997-82-1113

町誌編さん室の

島のむんがたり

藩政期の砂糖づくりと砂糖のゆくえ

令和6年3月、私たちになじみ深い「黒糖」の製造技術が国の登録無形民俗文化財となりました。種子島から与論島に至る鹿児島県の島々を中心に伝承されます。これは、全国で6番目、九州で初となる国の登録無形民俗文化財です。今回は、藩政期の砂糖づくりの一端と、徳之島を含む奄美諸島でつくられた砂糖のゆくえをご紹介します。

【厳しい砂糖政策下でも

技術力アップ】

薩摩藩の砂糖政策は専売制（生産・販売までの全工程を藩が独占）といわれる厳しいものでした。しかし、奄美諸島（以下「奄美」）の人びとはそのような環境下でも砂糖生産の技術力向上とその伝播に力を発揮しました。そのはしりに、享保2年（1717年）、大島の佐文仁（さぶんじん）が湯灣の山中で水車を設置したことがあげられます。牛馬とともに水車（図1）も製糖動力として活用されるよ

うになりました。元禄初頭に琉球に渡った屋喜内間切（現宇検村・大和村域）の嘉



図1 昭和14年頃の手々集落の水車

和知と三和良は、中国（福建）伝来のサトウキビ圧搾機（図2）を学んだと考えられます。



図2 藩政末期の砂糖車

【技術を伝える】

奄美（とくに大島・喜界島・徳之島）の製糖技術は、藩領の他地域にも伝えられました。天保元年

（1830年）には大島の喜志行と中円、同2年には「砂糖製師範」として徳之島の前久保が、嘉永4年（1851年）には大島の東祖子が製糖法を伝えるため種子島に赴いています（『種子島家譜』）。そして嘉永元年には、垂水・桜島・種子島・新城など9か所で大島の約5分の1の量の砂糖が生産されました。

【砂糖のゆくえ】

大島・喜界島・徳之島の砂糖は正徳3年（1713年）から藩の大坂蔵屋敷に運び込まれていました。天保元年から同3年に大坂に集積された砂糖の約51%は薩摩藩産が占め、その大部分は奄美・琉球産のものでした。そして奄美・琉球産を中心とする薩摩藩の砂糖は主に江戸・北国（北陸）で消費されていました。たとえば、「南総里見八犬伝」などを著した江戸の戯作者・曲亭馬琴は、大家・身内・友人・板元（出版元）などの交際品として砂糖を用いていた（『曲亭馬琴日記』）。

【町誌編さん室 竹原祐樹】

問 郷土資料館
☎ 0997-82-2908

図書館かち 行かでー！

～ Let's go to the library! ～

徳之島町立図書館から、
新着本やイベントなどのお知らせ。

本を読んで、
人生を豊かに



『空き家と移住』

垣谷 美雨 / 著

出版：朝日新聞出版〔小説〕

路代は田舎にある古びた実家を売りに出したが、買い手は現れず、危機感を強めていく。一方、都内のマンションの家賃高騰に嫌気が差した史緒里と大河は、ネットで路代の家に目を留め…。



『脳がないのにクラゲも眠る』

衆和彦 / 著

出版：朝日新聞出版〔一般書〕

なぜ生物は眠るのか。睡眠はこれまで脳の休息と考えられてきたが、脳がないクラゲも眠ることが発見され、睡眠は脳より先に進化したと考えられるようになってきた。分子生物学者が最新研究を紐解きながら、睡眠の謎に迫る。



『インド嫁1年生、異国生活奮闘記』

嫁カレーチャンネル / 著

出版：KADOKAWA〔エッセイ〕

カオスで、問題だらけで、たまにシュールで、でもどこか愛おしい異文化の日々…。インドに嫁いだ日本人女性が、インドの結婚事情、インド嫁としての日常、インド人との暮らしのリアルについて綴る。



『しよくどう』

はらぺこめがね / 作

出版：偕成社〔絵本〕

ここは、昔ながらの町の食堂。仕事なかまの3人組や、テーブルをぐるりとかこむ家族などで、店は大にぎわい。そこにやってきたのは、江戸っ子口調のお客さん。でも、なんだか様子がおかしくて…。ユーモラスな食べもの絵本。

☆職員おすすめ本☆



『ありんことカンナの花』

毛利 まさみち / 切り絵、ナムーラミチヨ / 文

出版：地平社〔絵本〕

戦争の悲惨さを直接的に描くのではなく、小さなありんこの目を通して、静かに、そして力強く、平和への願いを伝えてくれます。戦争の悲惨さを伝えつつも、決して絶望に終わらせず、未来への希望を抱かせてくれる絵本です。

8月の図書館展示

- ・ 課題図書
- ・ 自由研究
- ・ 夏いろいろ



《図書館開館時間》火～金曜日：午前10時～午後7時
土・日・祝日：午前9時30分～午後5時

徳之島町立図書館 ☎ 0997-82-1239

お知らせ

○おはなしの時間

0歳～ 8/2（日）午前10時30分～

3歳～ 8/8（土）、8/22（土）午後2時30分～

わさや島塾「徳之島の食」調理実習

【日時】8/1（土）午後1時30分～

【場所】町生涯学習センター2階調理室

月遅れ七夕まつり

【期間】8/6（木）午前10時～

【場所】町生涯学習センター2階ホール

※事前申し込みが必要です。

詳しくは図書館までお問い合わせください。

《8月の返却ポスト回収予定日》

【阿田野平住宅】4日（火）

【花徳支所】5日（水）

9/5(土)～9/7(月) 肺がん検診のご案内

申込をされた方・前年度受診された方へは、検診の1か月前頃に通知を郵送いたします。
通知がない方で検査を希望する方は、保健センターへご連絡ください。当日の受付も可能です。

【対象】40歳以上の町民 【内容】問診、胸部レントゲン検査

実施日	受付時間	会場
9月5日(土)	8:30～10:30	花徳生活館
	13:00～15:00	徳之島町保健センター
9月6日(日)	9:00～11:00 / 13:00～15:00	徳之島町保健センター
9月7日(月)	9:00～11:00	徳之島町保健センター

9/9(水)～9/12(土) 結核検診のご案内

65歳以上の方を対象に以下の日程で結核検診（胸部レントゲン検査）を実施します。
対象の方には8月上旬頃に通知を郵送しますので、通知を持参して会場へお越しください。
（※肺がん検診を受けた方は対象外となります。）

日にち	対象地区	会場・時間
9月9日(水)	前川・新村・轟木・畦・山・金見・手々	時間や会場は通知をご確認ください。
9月10日(木)	東区・大当・反川・池間・花時名・上花徳	
9月11日(金)	中区・南区・徳和瀬・諸田・神之嶺・井之川・旭ヶ丘・下久志	
9月12日(土)	南原・尾母・大原・白井・亀徳・北区	

こころの健康相談会 8月29日(土)・30日(日)

臨床心理士による相談会を実施します。小さな事でも一人で抱え込まず、誰かに話してみませんか？個人の秘密は固く守られます。町保健センターへご予約ください。

- 対象＝徳之島町在住の40歳以上の方とそのご家族 ●会場＝町保健センター
- 相談費用＝無料（※予約が必要です。保健センターへお電話ください。）



マタニティクラスのご案内

《家族で考える赤ちゃんの暮らし》
（※ママだけの参加でもOKです）

○沐浴体験

○産後の過ごし方

（※希望に応じて、パパの妊婦体験もできます）

【日にち】8月17日(月)

【時間】10時～12時

【場所】町保健センター

*前の週の金曜日までに電話

でご予約ください。

*母子健康手帳をご持参ください。



母子手帳交付・歯科相談

【場所】町保健センター

○母子手帳交付

【日にち】8月17日(月)

【受付時間】13時30分～

○歯科相談

【日にち】8月20日(木)

【受付時間】14時～14時30分

【歯科相談対象者】

妊婦さん、幼児、一般の方、

3ヶ月以上歯科検診・フッ化物塗布を受けていないお子さん



わっきやまちの きまいたりっちゅ！

問 介護福祉課 ☎ 0997-82-1115

大当地域サロン ゆるられ一会 の皆さん



母間地区・大当集落の地域サロン「ゆるられ一会」の皆さん。毎月第2・第4木曜日に大当生活館で元気に活動しています。写真前列中央の太田光子さんは御年91歳。趣味だったグラウンドゴルフで培った足腰で、地域サロン会場まで毎回しっかり歩いて通っています。健康の秘訣は日課のラジオ体操で、野菜料理とともに晩酌もたしなみます。太田さん、ゆるられ一会の皆さん、これからも楽しい交流で元気にお過ごしください。

徳之島愛ランドクリーンセンターからのお願い ごみ分別の徹底を！

徳之島愛ランドクリーンセンターでの、分別の不徹底を主な原因とする火災により、「燃やせないごみ」の分別ルールを変更しています。これ以上の事故を防ぎ、処理体制を維持するためには、徹底した分別が不可欠です。皆さまの「ごみの分別徹底」をお願いします。分別が分からないごみなど、ご不明な点がありましたら徳之島愛ランドクリーンセンターまたは住民生活課へお問い合わせください。【徳之島愛ランド広域連合 HP】⇒



問 徳之島愛ランドクリーンセンター ☎ 0997-81-7180 住民生活課 ☎ 0997-82-1114

徳之島町の現勢

(括弧内は先月との比較)

面積 104.92 km²

人口 9,093 人 (-10)

男 4,465 人 (-2)

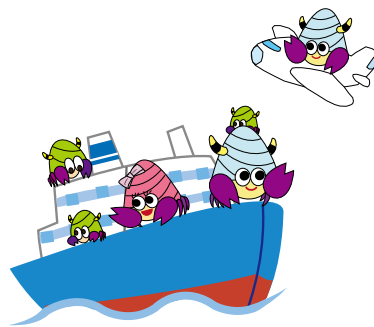
女 4,628 人 (-8)

世帯数 4,440 戸 (-3)

令和8年7月1日現在

※令和2年国勢調査に基づく推計人口です。

◇6月届出分のうち、広報紙に掲載可の方のみ掲載しています。



佐武	宮本	出生児
柚奈	朔多	保護者
美克	千涼	住
波海	秋平	所
亀津	亀津	

戸籍の窓

◆こんにちは赤ちゃん

◆謹んでご冥福を
お祈り申し上げます

田畑	元山	政岡	前城	土持	紀	内山	若松	池	益田	元田	柳	氏名
栄一	房子	アキ	龍一	秀幸	チエ子	信夫	シズ子	メト	昭	セイ子	豊子	年齢
93	95	89	86	72	92	78	92	109	84	99	95	住所
諸田	諸田	亀徳	亀津	花徳	亀徳	亀津	亀津	尾母	母間	金見	山	

